

## <sup>第 42 回</sup> **蘭 岳 コンサート**

~ ヴァイオリン名曲の贈りもの ~



2019年9月28日(土) 入場無料

開場 14:00 開演 14:30

室蘭工業大学 大学会館 多目的ホール

主 催 室蘭工業大学 協 賛 (株)エルム楽器

# ~ Program ~

<( I部 >>

ドボルザーク ソナチネ op.100 より 第 1 楽章

クライスラー 前奏曲とアレグロ

マスネタイスの瞑想曲

バルトーク ルーマニア民俗舞曲

I. 棒の踊り II. 帯の踊り III. 足踏みの踊り IV. ブッシュムの踊り(嘆きのうた) V. ポルカ VI. 速い踊り

~ Interval:休憩 ~

〈〈 Ⅱ部 〉〉

バッハ 無伴奏パルティータより "ガボット"

クララ・シューマン 3つのロマンス op.22 ょり 第 1 曲

クライスラー 「愛の悲しみ」 「中国の太鼓」

サラサーテ チゴイネルワイゼン

## ~ Profile ~



#### とみおか まさみ **富岡 雅美 Viorin**

苫小牧市出身。6 才からヴァイオリンを三浦和男、 故宮崎親史両氏に師事。

東京芸術大学音楽学部器楽科に進み故福元裕氏に師事、卒業後は札幌交響楽団に入団し、オーケストラ奏者の他、協奏曲のソリストとしての出演や、数多くの室内楽を著名な演奏家と共演。フリー奏者となってからは、道内外でリサイタルなどのソロや、アンサンブルで活躍。

札幌大谷大学芸術学部音楽学科非常勤講師、コンクールの審査員、HBC ジュニアオーケストラ(弦トレーナー)など、後進の指導にも力を注いでいる。

これまでに、「アンサンブル ヴェガ」「ノール室内 合奏団」「札幌室内歌劇場」などに所属。また、道銀芸術文化奨励賞、札幌市民文化奨励賞を受賞。



#### ちば りぇこ 千葉 理恵子 Piano

北海道教育大学特設音楽課程(札幌)卒業。 苫小牧市民管弦楽団と協演。

NHK 交響楽団、札幌交響楽団、日本フィルの各メンバーや国内外のプロ奏者と室内楽やリサイタルの伴奏ピアニストとして多数共演。N 響メンバーとは 20 年かけて「N 響シリーズ」として室内楽やデュオリサイタルで共演。連弾では「全日本連弾コンクール」に入賞、東京で演奏。又、リコーダーアンサンブルを結成して「全日本室内楽フェスティバル」に出演。国内外の古楽奏者を招き演奏会を開催。これまでに札幌、苫小牧、室蘭他、各地で多数の演奏活動と共に病院、学校、施設、イベントなどに訪問コンサートを続けている。ピアノを横谷瑛司氏、ヘゲドシェ・エンドレ氏、他各氏に師事。リコーダーを田村義一氏に師事。国立苫小牧高専非常勤講師。「ピティナ」「日本教育連盟」各会員。

### 蘭岳コンサートとは

平成 18 年に田頭博昭本学元学長から寄贈されたピアノをきっかけに、学生への教養教育、教職員への福利厚生、地域住民への文化活動に寄与するものとして、平成 21 年 7 月から実施しているものです。コンサートの運営は室蘭工業大学職員を中心とした実行委員により、すべての準備を手作りで行っております。

多くの皆様にお楽しみいただければ幸いです。

次回(第 43 回)は、**12 月 21 日(土) 開演 14:30 にジャズコンサート**の開催を予定しております。詳細は室蘭工業大学ホームページ、市政だより等にてお知らせいたします。 またのご来場をお待ちしております。

## 北海道胆振東部地震災害義援金及び 東日本大震災義援金への募金のお願い

北海道胆振東部地震をはじめ、大きな地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

このコンサートは入場無料ですが、蘭岳コンサート実行委員会では、被災された方々を応援するため、義援金への募金をお願いしております。ご来場の皆様の温かいお心遣いをお願い申し上げます。お預かりした義援金の全額は、日本赤十字社を通じて被災された方々にお届けします。皆様の善意に感謝致します。

なお、**第 41 回コンサートでの義援金(総額 41,067 円)の全額を日本赤十字社に送金**しておりますことをご報告申し上げます。

### 室蘭工業大学蘭岳コンサート実行委員会委員

委員長 阿部 英樹(副学長・事務局長・広報室長)

委員 永野 宏治(副学長・教授)

委員 及川 晃男(総務広報課長)

委員 伊藤 陽平(総務広報課)

委 員 髙橋 秀徳(総務広報課)

委員 石田 初(施設課)

委員 利田 大輝(学務課)

委員 三林 光(技術部)

委員 西山美芽子(㈱エルム楽器室蘭支店ピアノ調律師)

